

漁海況情報

第638号(令和7年8月18日発行)

発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

○庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、7月28日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層は「かなり高い」、50m層および200m層は「やや高い」、100m層、150m層および300m層は「平年並み」でした。

○7月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産研究所)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「はなはだ高い」でした。

○国立研究開発法人 水産研究・教育機構は、「2025年度日本海スルメイカ長期漁況予報(8月～12月)」を発表しました。

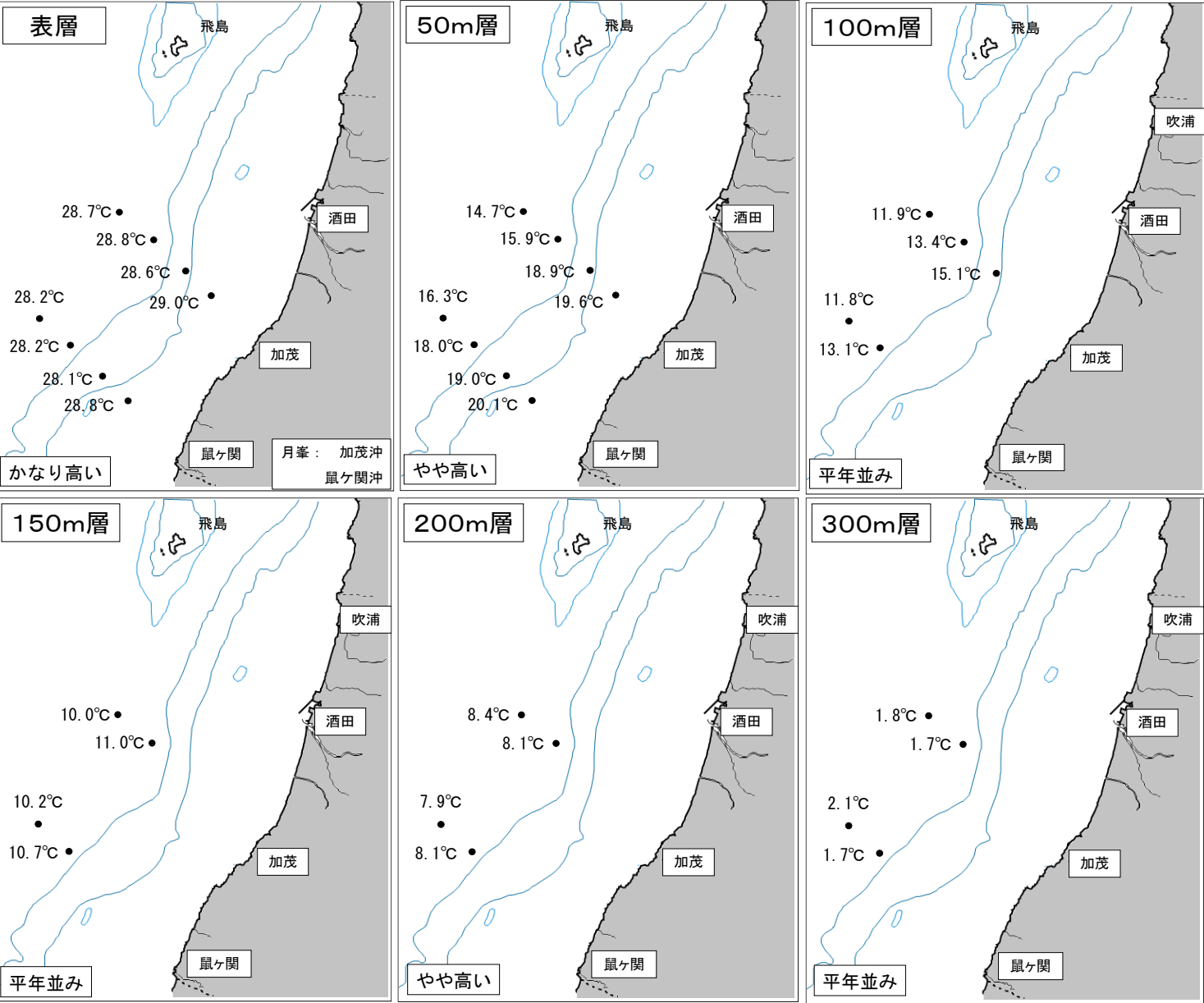
- ・今期の全体の来遊量は前年および近年平均を下回る。
- ・本州北部日本海では来遊量は前年および近年平均を下回る。漁場は近年と比べて形成されにくい。
- ・沖合域では来遊量は前年および近年平均を下回る。漁場は近年と比べて形成されにくい。

○8月12日現在、大型クラゲは本県沿岸域では確認されていませんが、対馬海域および隠岐海域では出現が続いています。

今後の情報にご注意ください。

沿岸25海里定点各層別の平均水温(7月下旬観測値)						
	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本 年	28. 6	17. 8	13. 1	10. 5	8. 1	1. 8
前年差	+2. 2	-3. 6	-1. 7	-0. 2	+1. 2	+0. 1
平年差	+2. 7	+0. 6	+0. 3	+0. 1	+1. 2	-0. 1
評 価	かなり高い	やや高い	平年並み	平年並み	やや高い	平年並み
(前月評価)	(かなり高い)	(はなはだ高い)	(かなり高い)	(かなり高い)	(やや高い)	(やや低い)

評価の表現:”平年並み”は約2年に1回,”やや”は約4年に1回,”かなり”は約10年に1回,”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

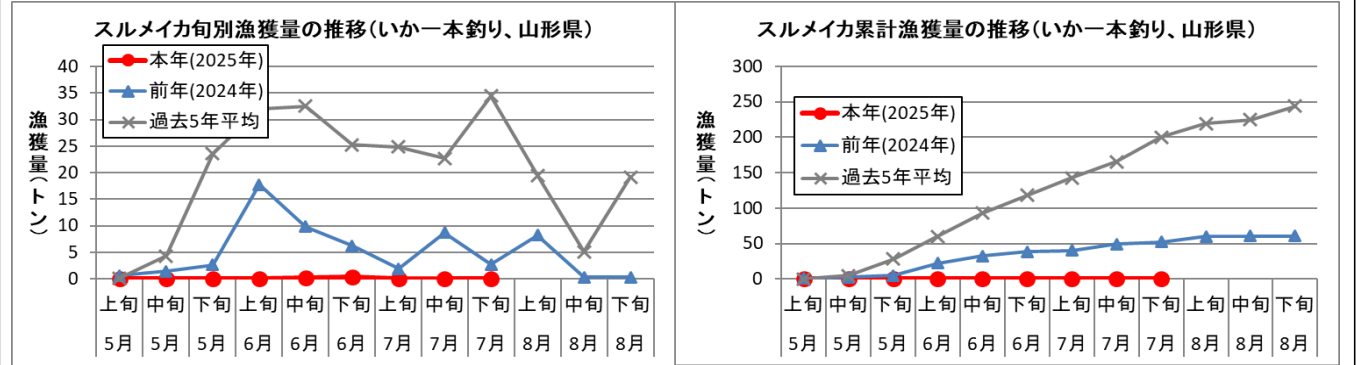


場 所	水温	前年差	平年差	評 価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	27. 4	+2. 3	+3. 6	はなはだ高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	25. 3	+0. 9	+2. 7	はなはだ高い

1 沿岸スルメイカ漁(小型いか釣り)の状況

・5～7月までの本県の漁獲状況は、延べ4隻(前年比2%、平年比1%)、漁獲量0. 5トン(前年比1%、平年比0. 3%)で、平年を大きく下回っています。

(※「平年」は2020年から2024年の5年平均)



2 日本海スルメイカ長期漁況予報

国立研究開発法人 水産研究・教育機構は、7月31日に、「2025年度 日本海スルメイカ長期漁況予報」を発表しました。

- ・今後の見通し(8月～12月)
- 今期の全体の来遊量
：前年および近年平均を下回る。
- 本州北部日本海側
 - ・来遊量：前年および近年平均を下回る。
 - ・漁場：近年と比べて漁場が形成されにくい。
- 沖合域
 - ・来遊量：前年および近年平均を下回る。
 - ・漁場：近年と比べて漁場が形成されにくい。

※近年平均は直近5年間(2020年～2024年の平均)

3 大型クラゲ情報

○西日本では長崎県対馬や島根県の定置網を中心に少量の入網が続いています。福井県の定置網でも8月4日に少量の入網が確認されています。

○現在のところ大量出現の可能性は低くなりつつありますが、10月から大量出現となった年もあるため、引き続き注意してください。

○過去の九州および山陰の初認日から予測した山形県沿岸の出現日
8月16日～8月29日

○水産研究所では引き続き大型クラゲのモニタリング・情報収集と提供を実施していきます。



7月の漁況

○延べ操業隻数は1,984隻で前年比96%、総漁獲量は168トンで前年比62%でした。
○採貝藻漁業の漁獲量は39トンで前年比122%でした。サザエ、イガイおよびイギスは前年を上回り、イワガキは前年並み、アワビおよびモズクは前年を下回りました。（イワガキは「その他の漁業」を含む）。
○定置網漁業の漁獲量は8.7トンで前年比81%でした。ウマヅラは前年を上回り、アジは前年並み、ブリ類、サバおよびトビウオは前年を下回りました。
○はえなわ漁業の漁獲量は4.8トンで前年比76%でした。ブリ類は前年を上回り、タイ類、ノドグロ（アカムツ）、メバル類およびフグ類は前年を下回りました。
○その他の漁業では、ごち網漁業のタイ類およびかご漁業の浅海性バイ類は前年並み、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のネジリ（ウシノシタ類）、サザエ、キス、あまだいさし網漁業のアマダイ、一本釣り漁業のメバル類、およびばいかご漁業の深海性バイ類は前年を下回りました。

* 前年比は令和元年～令和5年までの平均値と比較した値です。
* 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量

単位：隻・kg											
支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	95	198	228	160	289	206	131	677	1,984	186%	96%
漁獲量	3,590	8,031	32,152	69,671	17,474	13,007	3,278	21,060	168,264	150%	62%
前年比	52%	187%	104%	167%	156%	269%	257%	193%	150%		
前年比	46%	80%	26%	127%	88%	100%	135%	58%	62%		

採貝藻漁業

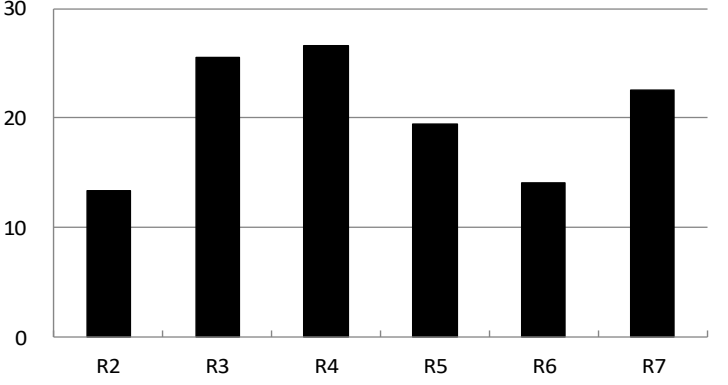
単位：隻・kg											
支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	85	162	77	56	129	48	106	561	1,224	201%	130%
イワガキ	2,780		4,145	1,340	5,400	1,174	1,341	6,411	22,589	160%	114%
アワビ	18		10		11	5	2	6	52	122%	72%
サザエ	90	5,089	89	469	1,004	270	625	4,759	12,393	198%	164%
イガイ	130				104		740	1,131	2,105	3451%	132%
イギス				10	159		14	569	752	203%	141%
モズク	4	34		19	76	71	5		208	72%	11%
その他	322		206	10	50		111	193	892		
計	3,344	5,122	4,450	1,847	6,803	1,519	2,837	13,069	38,991	185%	122%
前年比	65%	197%	172%	168%	245%	190%	389%	243%	185%		
前年比	55%	168%	83%	57%	139%	95%	218%	200%	122%		

※当所の採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

定置網漁業

単位：隻・kg						
支所	加茂	由良	豊浦	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	7	14	13	34	283%	106%
ブリ類	246	568	636	1,451	102%	48%
アジ	709	1,978	529	3,215	102%	107%
サバ	3	13	11	27	31%	1%
ウマヅラ	18	39	151	208	755%	118%
トビウオ	3	15		18	102%	7%
その他	644	1,485	1,603	3,732		
計	1,622	4,098	2,930	8,650	150%	81%
前年比	83%	107%	—	150%		
前年比	129%	55%	186%	81%		

イワガキ（全漁業、7月）



はえなわ漁業

単位：隻・kg

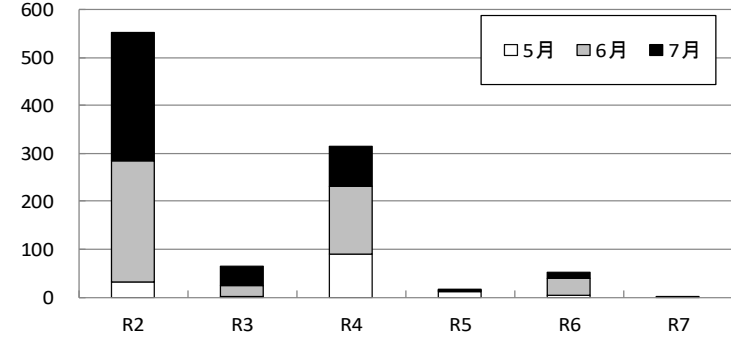
支所	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	19	6	6	1	18	5	31	86	183%	69%
タイ類	15	4	85		27	21	78	230	215%	60%
ブリ類			39		33		40	112	355%	263%
ノドグロ（アカムツ）		0			1	5	24	30	127%	7%
メバル類	230		7		6		61	303	200%	75%
フグ類	4				82	9	349	444	74%	41%
その他	2,233	330	76	3	196	129	695	3,662		
計	2,481	334	206	3	345	165	1,247	4,781	189%	76%
前年比	377%	1569%	456%	1%	88%	59%	369%	189%		
前年比	144%	74%	190%	0%	45%	20%	80%	76%		

その他の漁業

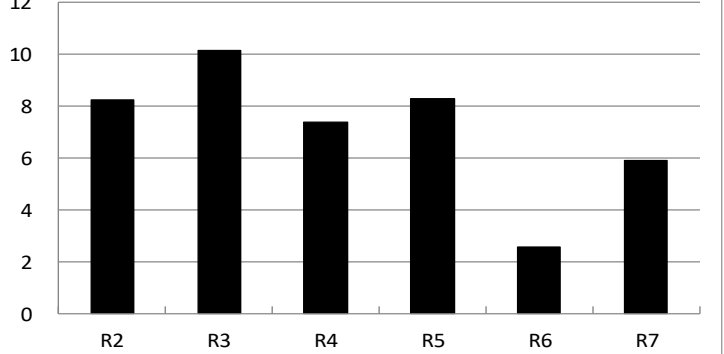
単位：隻・kg

漁業種類	いか一本釣り漁業	さし網漁業				あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣り漁業	かご漁業	ばいかご漁業
延べ操業隻数	1	121				36	83	113	110	14
総漁獲量(kg)		1,867				2,561	25,593	1,630	11,048	
前年比		422%				158%	193%	105%	123%	
前年比		33%				54%	91%	49%	87%	
対象魚種	スルメイカ	ネジリ（ウシノシタ類）	サザエ	キス	アマダイ	タイ類	メバル類	浅海性バイ類	深海性バイ類	
漁獲量(kg)	0	324	472	114	2,116	21,753	209	11,005	5,915	
前年比	0%	457%	612%	684%	152%	189%	1745%	52%	233%	
前年比	0%	73%	25%	46%	50%	89%	30%	87%	81%	

スルメイカ漁獲量（いか一本釣り漁業、5～7月）



深海性バイ類（ばいかご漁業、7月）



最上丸の調査予定（8月中旬～9月上旬）

- ・ 海洋観測を行います。
- ・ アカムツ種苗生産技術開発のための親魚採捕調査を行います。
- ・ 明石礁の魚群分布・海藻植生調査を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力
よろしくお願いします。

